

館報

# 下粟津

第104号

ホームページ <http://shimoawa.sakura.ne.jp> 下粟津 検索

### 下粟津町勢

(令和6年3月現在) (令和5年3月)

世帯数	593世帯 (± 0) (593世帯)
町民	2,036名 (+20) (2,016名)
男子	994名 (+44) (950名)
女子	1,042名 (-24) (1,066名)

下粟津町公民館 TEL 44-3123  
アドレス simoawazumachi@tempo.ocn.ne.jp

事務局受付時間  
月曜日～金曜日 午前9:00～午後1:00  
月末土曜日 午前9:00～午後1:00  
(題字は町内会長)



笑顔で明るい下粟津

後列 (左より): 小林 尚史・寺井 光二・開地 幸雄・田淵 晴夫・岡山 晃宏 / 前列 (左より): 神田 学・道場 勉・辻 俊弘・湯谷 茂雄

### 町内会長ご挨拶

町内会長 辻 俊弘

本年から下粟津町町内会長となりました辻俊弘です。日々多岐にわたる町内会業務にあたっていますが、その職責の重さに身が引き締まる思いをしております。町内会長として自治会の舵取りが適切に行えるかどうか不安が募るばかりですが、これまでお世話になった下粟津町に少しでも恩返しができるという気持ちで、微力ながら精一杯務めさせていただきます。

私たちの下粟津町におきましては、地域の相互一体化のため皆様のご協力の下、納涼祭や秋祭などの様々な行事などを行い、下粟津町を盛り上げてゆきたいと考えているところで、これまで先輩の方々培ってこられた安全安心の町づくりを始めとする地域に取り組み、1月に襲った能登半島地震などへの防災対策ならびに、今後ますます進んでいく高齢社会への対応など、自治会が取り組まなければならない業務は多岐にわたります。

ここしばらくの間、新型コロナウイルスの感染拡大のため3密を避ける社会情勢で、多くの行事が中断されてきました。3年のブランクによって行事のノウハウが失われてしまい、これから先が心配でなりません。しかし、新型コロナウイルスの感染法上の分類が、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、いよいよ各行事の再開を果たしていかなければと考えているところです。

行事を毎年継続していくためには、皆様のご協力がこれまで以上に必要となります。どうか皆様のご支援及びご協力をお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。



# 能登半島地震 災害義援金

2月20日辻町内会長、道場副会長が小松市役所を訪れ、能登半島地震災害義援金30万円を寄付しました。小松市を通して日本赤十字社へ送金されます。



## サークル紹介

### 習字クラブ 墨心会

坂本 彰子

花の便りが聞こえ始めた今日この頃。今年も昨年と同じように活動ができるありがたさと日常の大切さをつづく感じています。

教室の練習日は毎月第2と第4火曜日、午後3時から下粟津会館にてお稽古します。先生の指導のもと、小筆で自分の名前と住所の練習から始め、中筆で課題に取り組みます。清書の仕上げに先生から手作りハンコを押していただけます。その可愛いハンコが嬉しくて頑張れる気がします。とりあえずの目標は公民館まつりへの出品です。

仲間と繋がりがながら学ぶこと発表の場があることは続けるために大事なことです。

習字は誰でもいつからでも始められるすてきな趣味です。興味のある方はぜひメンバーに声をかけていただければ嬉しいです。

いつでも見学体験を受け付けております。

### 踊りの会

木戸口 外栄

【練習日】▼毎週木曜日  
▼毎週土曜日  
午前九時半～十時半  
【場所】下粟津会館

皆で楽しい時間を過ごしたい。そんな事を想いながら、日本の文化・芸能を少しでも皆と観たり、体を動かし、緊張感を味わいながら踊っています。興味のある方、おいで下さい。



### 小松南部FC スポーツ少年団

山下 公祐

小松南部FCは、少子化の影響による部員不足の為、昭和57年設立の粟津少年フットボールクラブと矢田野少年サッカークラブが合併し、平成21年4月に設立したサッカークラブです。

チームの目的は「個性豊かに未来をめざせ」をテーマにしており、心身ともに健康でたくましい子供になるように、週3日、矢田野小学校または粟津小学校で活動しています。

近年、部員数の減少で近隣の小松市南部地区のサッカーチームのない小学校の生徒さんも受入して各種大会に参加しています。

主な活動として、県外交流チームとの年2回の遠征試合。又、当団が主催し、交流チームを招待して行う「おつしよべ杯少年サッカー大会」などを行っています。

これからもサッカーの楽しさを子供たちに教え、将来に渡ってサッカーに携わる人材を育てることを基本に活動して行きたいと思っております。宜しくお願ひします。

# サークル紹介

## 小松南部ミニバス教室

吉田 真人

小松南部MBCは、平成十一年四月に発足され、今年で二十五年目を迎える事になりました。

週に四回の練習をしています、子供達にはバスケットボールの技術はもちろんの事、人として成長してもらえらる様に礼儀や感謝、仲間との協調性なども教えるようにしています。

能登の大地震を機に、練習出来る事があたり前でない事、練習出来る環境や見守ってくれる家族がいるからこそ頑張れるという事に感謝するよ様に話をしています。

これまでたくさんの子供たちを送り出しました。その多くが、中学・高校・大学・社会人とバスケットを続けてくれています。たくさん保護者の方々の協力もあり、少しずつではありますが、いろんな意味で強いチームになっているのではないかと思います。私自身も周りの皆様感謝の気持ちが尽きません。

楽しく、時には厳しく、努力する事の大切さや仲間との信頼感、すべてに感謝する気持ちをこれからも地道に子供達に伝えていきたいと思えます。



## 矢田野ベースボールクラブ

西村 和泰

矢田野ベースボールクラブは、矢田野小学校に通う児童を対象とし、1年生から6年生まで在籍しております。野球の上達と地域との交流を通じ、児童の健全な成長を目指すクラブです。練習は月・水・金17時〜19時、(土)は練習試合や大会などに参加しています。

青空の下全力でプレーする子供たちを見てみると楽しく、時間もあっという間に過ぎていきます。将来の高校球児、そしてプロ野球選手を夢

みて、一緒に現実の事としませんか。入部をぜひともお待ちしております。



## 生涯スポーツグラウンドヤード

表 繁

天候に関係なく誰もが楽しめるスポーツです。審判はプレイヤー自身で行います。ゲームの種類も状況によって選択でき、子供から高齢者まで楽しめるスポーツです。

「グラウンドヤード」とは、競技は一・八×三・六mのクッション機能を持った枠で囲まれたコートです。ピリヤードにある「ポケットボール」を基本としたルールで競技するニュースポーツです。一度やってみませんか。

【場所】福祉会館 二階

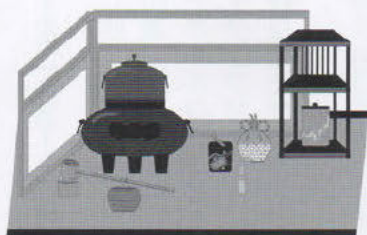
## お茶の会

小東 快美

永いコロナウイルスの大流行で、町内行事も中止、縮小が続き、当会の活動も会員の触れ合いも少なくなり、寂しい時を過ごして来ましたが、

昨年は公民館行事も一部開催され、久しぶりに賑わっていました。今年はお茶席もと期待しております。

爽やかな秋の日、町の皆様方とお茶を楽しめます様にと願っています。



# 立志のつどい

2月11日(日)10時より、市立南部公民館1階視聴覚室にて、第37回矢田野校下立志のつどいが開催されました。今年には下粟津町から18名の中学二年生の方が対象となりました。

来賓の方々より暖かいはなむけの言葉を頂き、記念品贈呈、立志者代表による誓いの言葉と続き、記念講演として、日本民謡加藤浩司・栄ご夫妻による「どこでも誰でも気軽に一緒に楽しめる日本民謡」を体現した、迫力の演奏を披露していただきました。また、これからの自分の将来を考え、自立した大人になってほしいとの言葉をいただき、立志者の門出を祝いました。



立志：元服にちなんで数年の十五歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、おとなになる自覚を深める。

## \*立志式を迎えた皆さん

- |       |        |
|-------|--------|
| 石黒 聖哉 | 西 瑛漣   |
| 井家 悠仁 | 西田 龍乃介 |
| 江口 心球 | 西森 心瑚  |
| 沖田 楓莉 | 伏見 谷陸斗 |
| 上出 愛佳 | 松本 幸奈  |
| 嶋田 流斗 | 丸山 莉奈  |
| 嶋田 藍人 | 村田 絢介  |
| 辻 夢琉  | 谷敷 若菜  |
| 永原 奏  | 山下 陽生  |
- (十八名)

## 矢田野校下

# ソフトバレーボール大会



3月3日(日)、矢田野校下ソフトバレーボール大会が、矢田野小学校体育館にて開催されました。2019年以来、実に5年ぶりの開催となりました。下粟津からはAチームとBチームが出場しました。Bチームは残念ながら予選敗退となりましたが、Aチームは決勝戦まで勝ち進み、相手は宿敵・林町チームとの対戦となりました。試合は実力伯仲の大接戦となり、ラリーの応酬となりました。フルセットまでもつれた末、残念ながら敗れましたが、その大健闘ぶりに拍手が送られました。



下粟津町	$\left\{ \begin{array}{l} 12 - 15 \\ 15 - 10 \\ 11 - 15 \end{array} \right.$	林町
Aチーム		チーム

子供会だより

お楽しみ会＆  
六年生を送る会

二月二十四日(土)午前九時より下粟津会館にて、子供会主催のお楽しみ会&六年生を送る会が開催されました。

子供会メンバー六十三名が参加し、クイズゲーム、かるた、おたま競争など、様々なゲームで盛り上がりました。

その後引き続き六年生を送る会で、六年生一人ひとりによる挨拶と、中学へ入ってからの抱負と将来の夢を述べた後、

在校生の皆さんで作った花道から送り出していきます。



下粟津子供会六年生

- 井家 妃那
- 今出 美莉
- 大井 璃音
- 開地 志織
- 川崎 龍空
- 神田 比呂
- 喜多 清月
- 紺谷 利結
- 佐藤 陽菜
- 佐藤 結菜
- 重吉 紅杏
- 新村 音乃
- 辻 歩琉
- 中島 美玲
- 中道 碧希
- 原村 陽向
- 東原 湊都
- 伏見 徠斗
- 松山 晴輝
- 松山 健心
- 村田 玲花
- 本谷 夏乙
- 山登 薫

(二十四名)

左義長

一月十四日(日)午前八時より、湯ノ下八幡神社にて子供会による左義長が行われました。

道路に雪が残る雪景色の中でしたが、晴天に恵まれ、子供達が各家庭を回りました。

終了後には、町内の方々に頂いたお年玉を参加児童に配りました。御協力ありがとうございました。



年越しそば

振る舞い

大晦日から元旦にかけて、多くの町民の方が神社へ初詣に訪れました。

壮年会が参拝客の方々に、約300食の年越しそばを振る舞いました。



就任のご挨拶

公民館主事 小林 尚史

令和六年度、下粟津町公民館主事を務めさせていただきます。西の一組の小林尚史と申します。町民の皆様、一年間どうぞ宜しくお願いいたします。

昨年五月から、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが五類感染症に変更され、日常における基本的な感染症対策は、各個人の判断に委ねることが基本となりました。

本町においても、これまで感染症のリスクを考慮し開催できなかったイベントなどは、今年は例年どおりの開催を基本とし、多くの方々にご来場いただき、賑わいを取り戻していきたいと考えています。

公民館活動を再開するにあたり、町民の皆様の安全、安心を第一に考え、町内会、各種団体、各組長の皆様のご意見をはじめ、町民の皆様の声に耳を傾けながら、全力を尽くしていきたいと思っております。

最後になりますが、皆様の記憶や思い出に残る行事をひとつでも多く開催したいと思っております。是非とも町民の皆様より多大なるお力添えを賜りますことを切にお願いさせていただきます。簡単ではございますが就任の挨拶とさせていただきます。